

疾患名 進行再発大腸癌

No.251

プロトコール名 FTD/TPI+Bev併用療法

- 進行・再発癌 術後補助化学療法 術前補助化学療法
 大量化学療法 局所療法 その他()

投与順	抗癌剤名(商品名・略号)	1日投与量	投与法	投与時間	投与日(d1, d8等)
1	ベバシズマブ(アバステン・BV)	5mg/kg	div	初回90分 2回目以降 60~90分 3回目以降 30~90分	d1,15
2	FTD/TPI(ロンサーフ)	70mg/m ²	po	朝食後、夕 食後	d1~5,d8-12

1コース期間 (次コースまでの標準期間)	28日
総コース数	規定なし
コース間での休薬の規定	*FTD/TPI ・G3以上の好中球減少・G3以上の血小板減少 ・Hb7.0g/dL未満 ・AST・ALTが100IU/Lを超える(肝転移患者では200IU/Lを超える) ・総ビリルビンが2.0mg/dLを超える・クレアチニン1.5mg/dLを超える ・G3以上の非血液毒性 *Bev ・高血圧G2,3 ・血栓塞栓症(静脈)G3(初回) ・タンパク尿G2,3・うっ血性心不全G3 ・FN G4・創し開G1以上

減量規定・中止基準	*減量基準(ロンサーフ) ・G4以上の好中球減少 ・G3以上の血小板減少症 *中止基準(アバステン) ・過敏症G3以上 ・消化管穿孔又は裂開の発現時 ・血栓症/塞栓症(静脈系)G3以上 ・血栓症/塞栓症(動脈系)G1以上 ・高血圧 薬剤でコントロールできないG3以上 ・出血 G3以上 ・喀血 G1以上 ・タンパク尿 G4 ・可逆性後白質脳症症候群が発現した場合
投与量の増量規定	なし
投与期間の短縮規定	なし
コースによる変化	なし
1日の中での抗癌剤投与順	
プレメディケーション・ポストメディケーション	なし

※CTCAE v5.0

患者条件(初回条件)

- ・PS 0~2、18歳以上
- ・切除不能進行・再発大腸癌
- ・フルオロピリミジン、イリノテカン、オキサリプラチン、抗VEGF療法、抗EGFR療法(RAS wilg typeのみ)に不応・不耐
- ・好中球 ≥ 1500 、PLT ≥ 7.5 万、Hb ≥ 8.0 、AST、ALT ≤ 100 (肝転移患者では ≤ 200)、Tbil ≤ 1.5 、sCr ≤ 1.5
- ・末梢神経障害G2以下・非血液毒性G1以下

除外規定

- ・アバステン、ロンサーフの成分に対し過敏症の既往歴のある患者
- ・妊娠または妊娠している可能性もある患者
- ・消化管等腹腔内の炎症を合併している患者
- ・消化管出血等の出血が認められる患者
- ・出血素因や凝固系以上のある患者
- ・高血圧の患者、血栓塞栓症またはその既往歴のある患者、大きな手術の術創が治癒していない患者

実施上の注意点

その他(特記事項)